

密です！？

いや、高齢者に必要なのは三つです！！！！

～就労・趣味・消費の

包括的マッチングアプリで社会的孤立を防ぐ～

東京経済大学
経済学部・経営学部 石川ゼミナール

井川 聡

福田 千紗

鈴木 健介

渡辺 廉多郎

目次

1.高齢者の孤立問題

2.提案の着想

3.提案の概要・詳細・期待される効果

4.有効性検証とまとめ

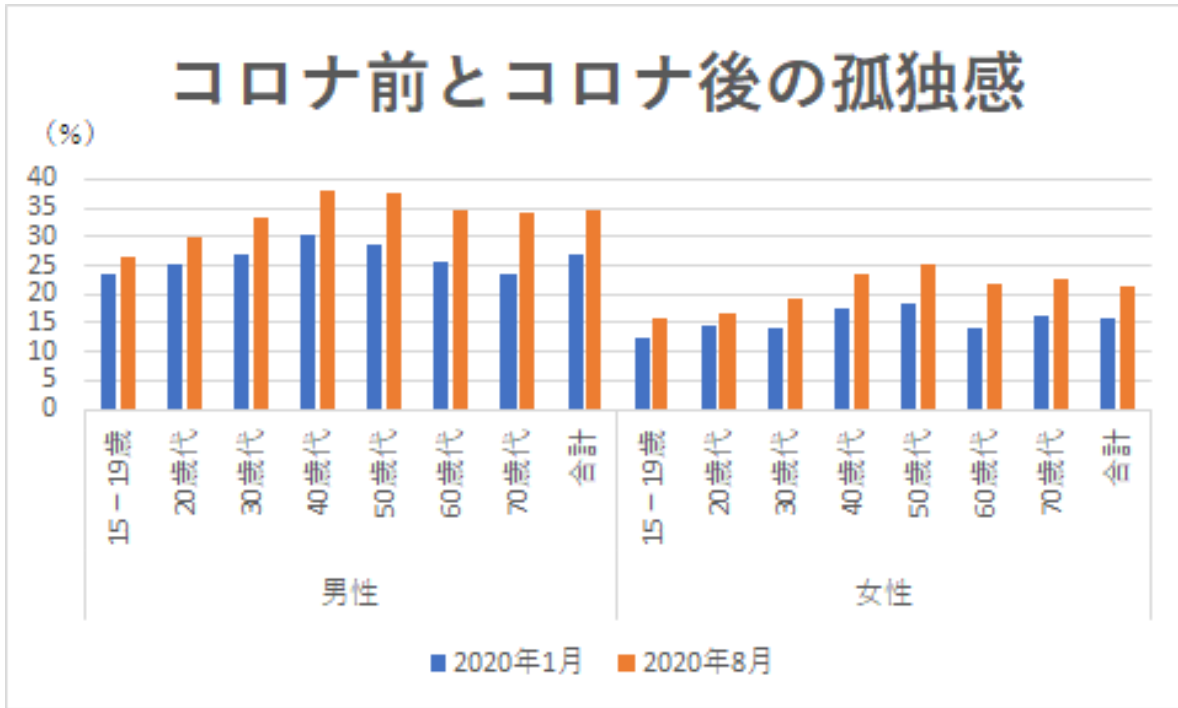
1. 高齢者の孤立問題

2. 提案の着想

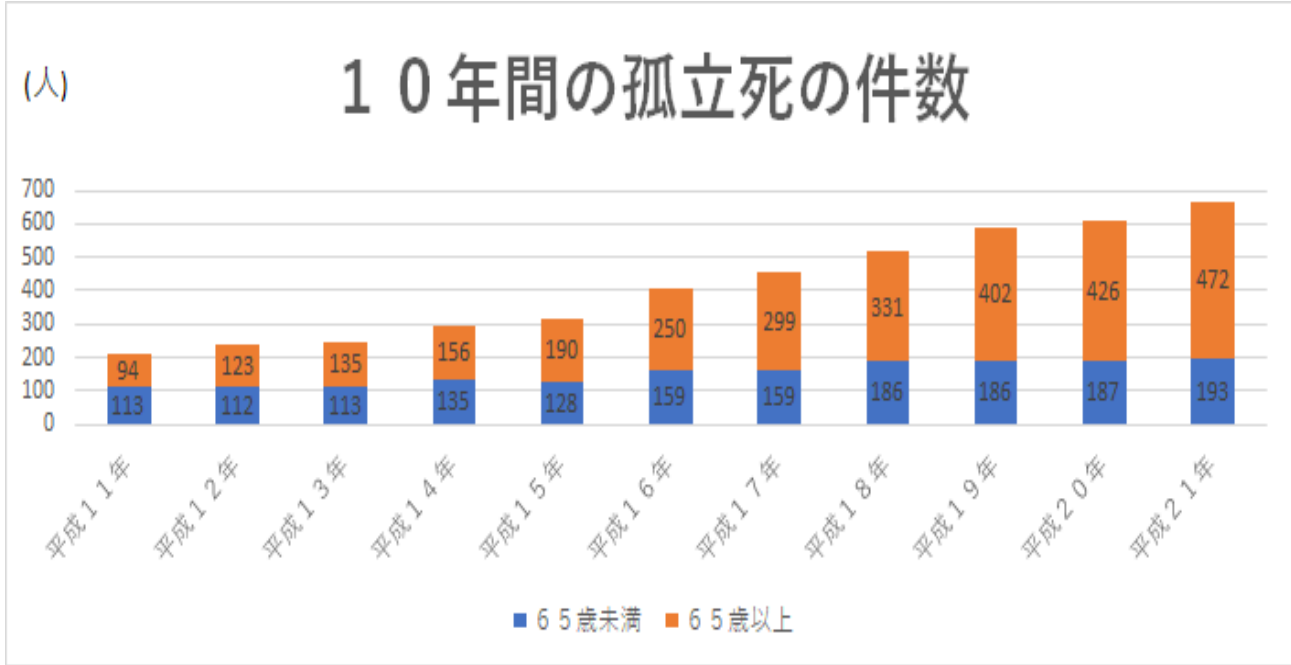
3. 提案の概要・詳細・期待される効果

4. 有効性検証とまとめ

孤立問題



**コロナ禍で孤独感を感じる人が増加
特に高齢者で顕著に**



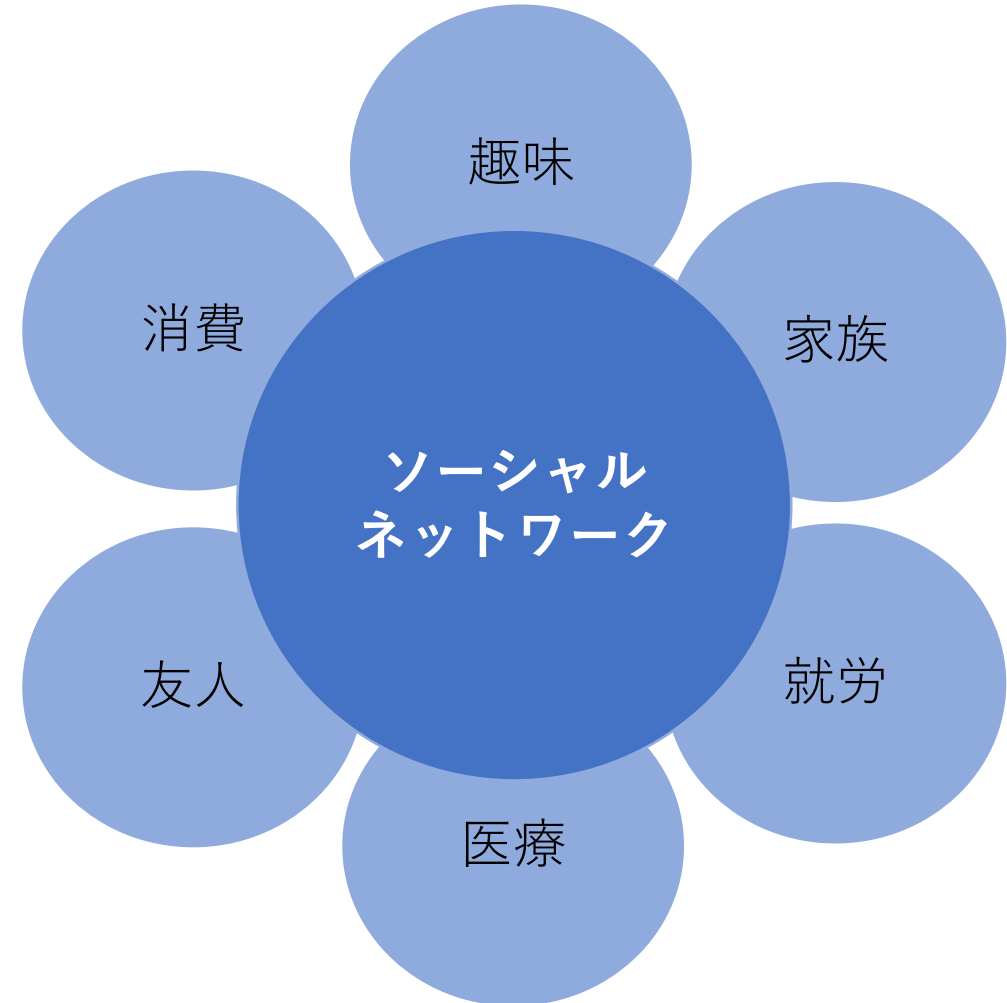
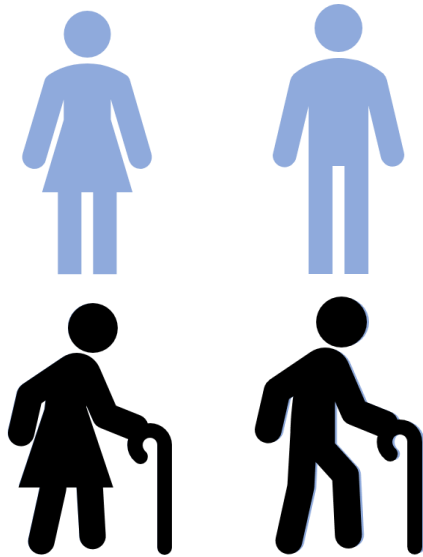
**高齢者の孤立死は
10年間で約5倍に**

参考：International Journal of Environmental Research and Public Health 「Increase in Social Isolation during the COVID-19 Pandemic and Its Association with Mental Health: Findings from the JACSIS 2020 Study」 グラフ筆者作成

参考：(株)ニッセイ基礎研究所 特別研究プロジェクトチーム「長寿時代の孤立予防に関する総合研究～孤立死3万人時代を迎えて～」 グラフ筆者作成

社会的孤立とは

個々人のソーシャルニーズの充足に寄与するような意味あるソーシャルネットワークの欠如した状態



高齢者の

社会的孤立が深刻！

社会的孤立に陥りやすい人の傾向 (英国のレポートより)



子どもの保護者の
半数以上が孤独に
悩んだことがある。←

75歳以上の3人に1人を超える割合
で、孤独感は自分でどうしようもな
いと考えている。←

介護することで孤独を感
じる人が10人中8人いた。←



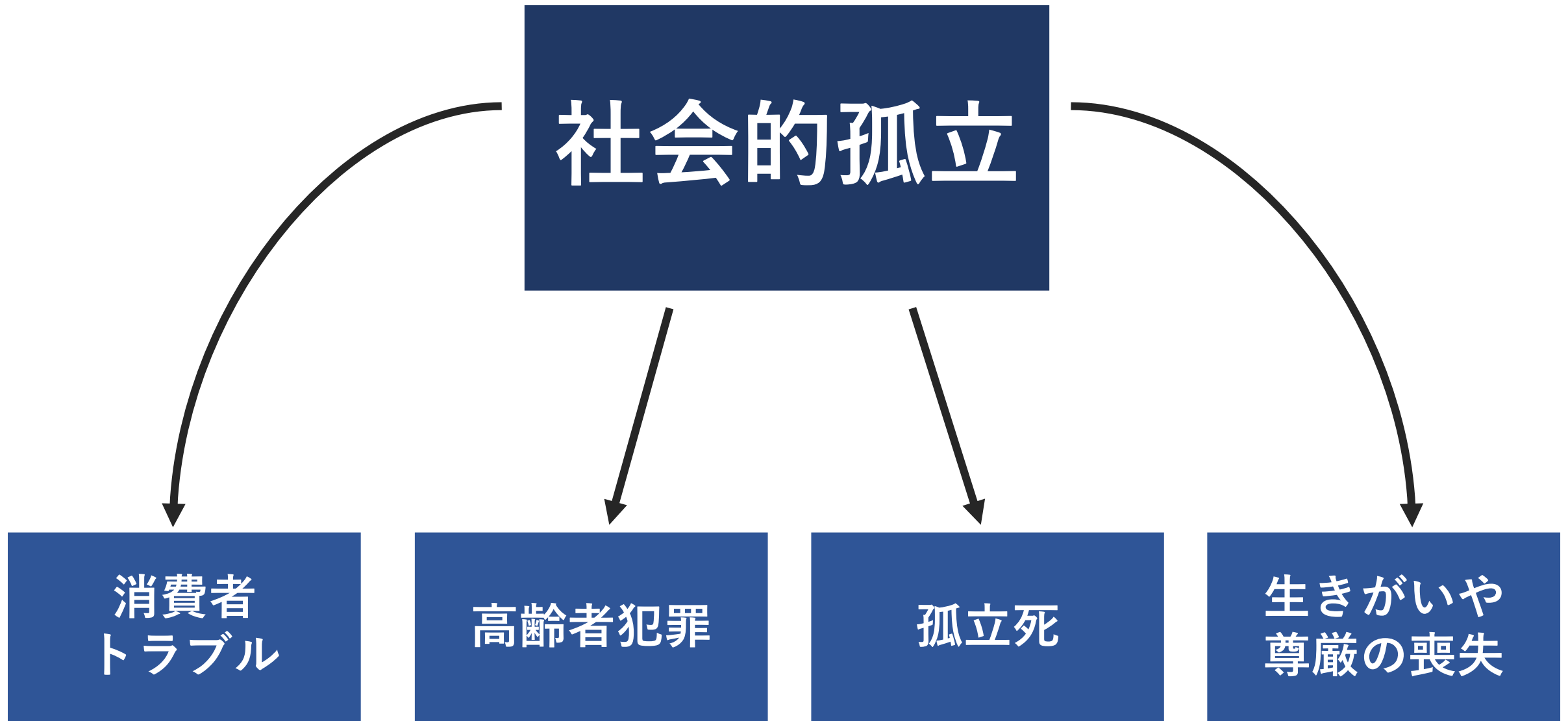
移民・難民の58%が最大の課題とす
るのは孤独感・孤立感である。←



障がい者の
50%が孤独を
感じている。←

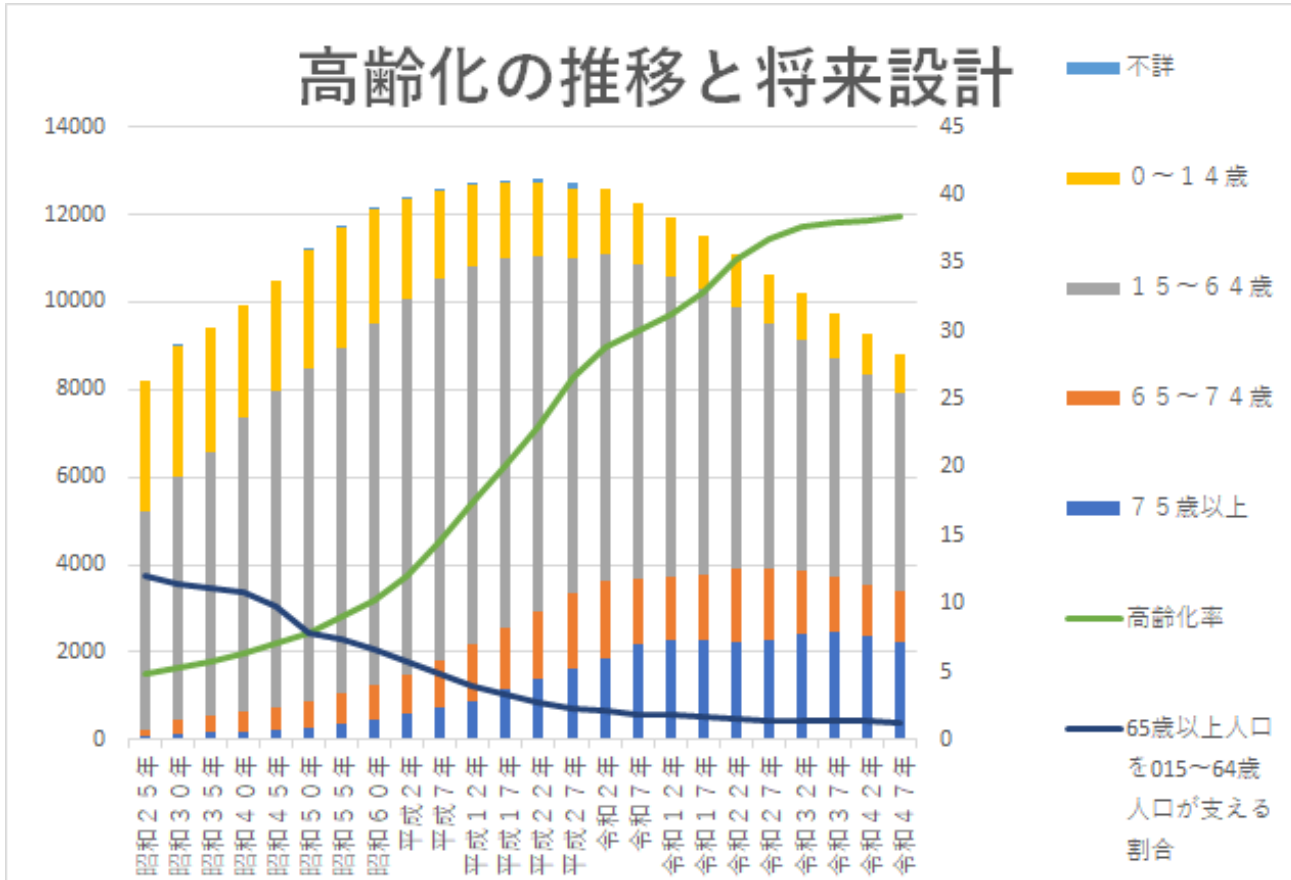


高齢者の社会的孤立が引き起こす問題



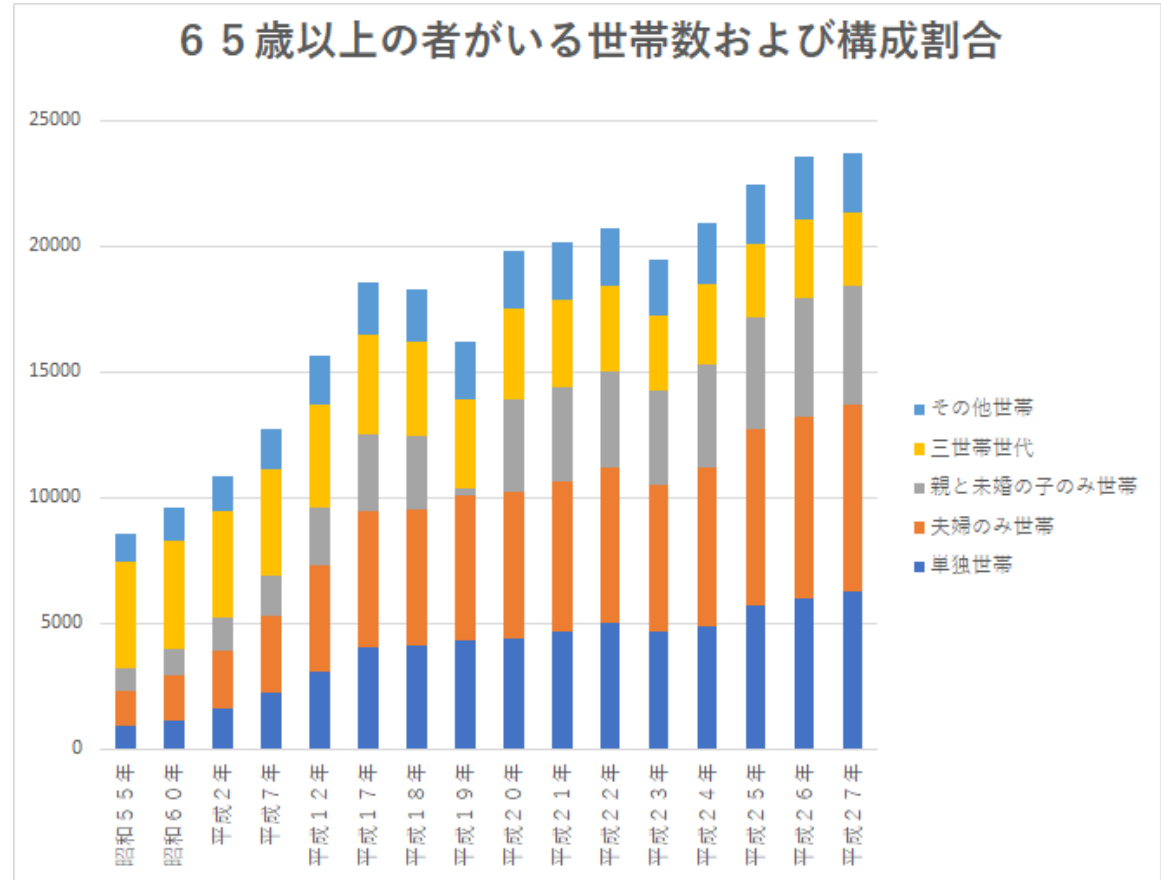
今後も進む高齢化

高齢化の推移と将来設計



参考：内閣府「令和2年度 高齢化の状況及び高齢社会対策の実施状況」グラフ筆者作成

65歳以上の者がいる世帯数および構成割合



参考：内閣府「平成29年版高齢社会白書」グラフ筆者作成

**高齢者の社会的孤立の問題は
今後さらに深刻化すると予想される**

社会的孤立による経済損失 (英国のレポートより)

「The Jo Cox Commission Report」に記載されている研究によると、孤立によってイギリスでは

医療サービス負担の増大

52億ポンド

警察負担の増大

2億ポンド

生産性の低下

120億ポンド

etc

年間**320億ポンド**の**損失**が発生している可能性が…

経済的にも社会的孤立は看過できない重要課題！



社会的孤立回避のためには
気軽で魅力的な
社会参加機会の提供が重要！

社会参加手段の大別



趣味



消費



就労

趣味

趣味を通じた他者との接触機会を
持つことには
孤立改善効果がある

消費

幸福度が高い人は、幸福度が低い人
に比べて積極的な消費マインドを持
つ傾向がある

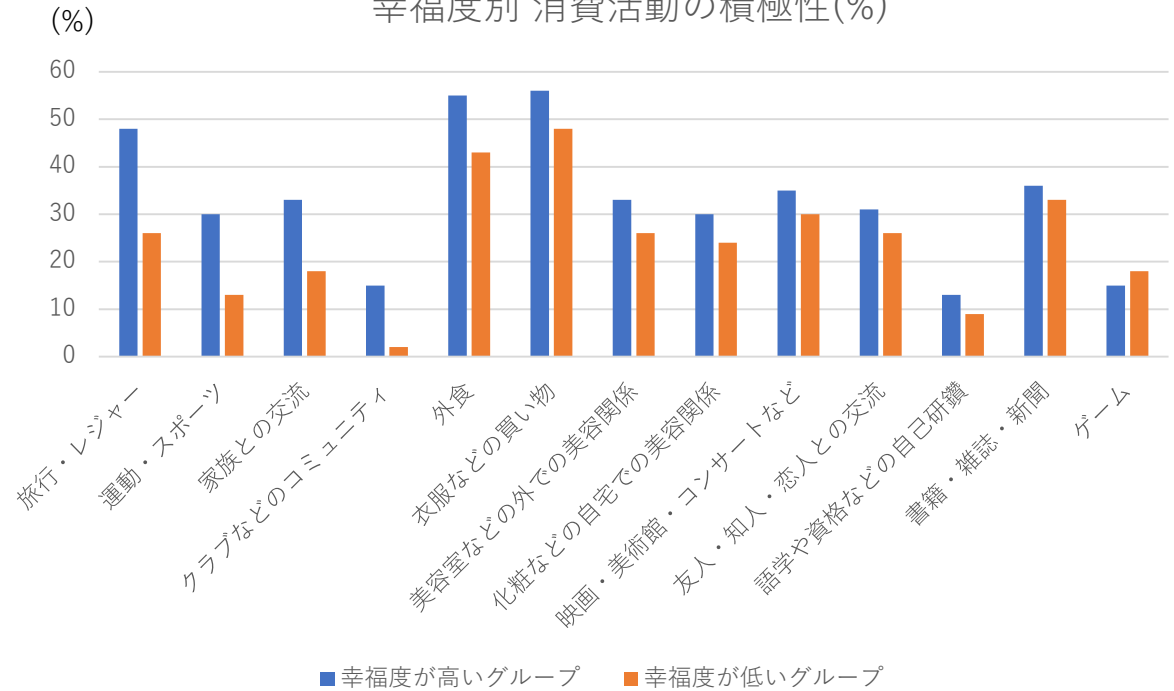
趣味・消費活動の効果

高齢者の社会的孤立を防ぐ介入の効果

研究	参加者/人数	活動/介入	介入/期間	結果/測定	効果
グループに対する介入					
Andersson (1984/85)	高齢者住宅の入居を待っている一人暮らしの女性/108名	教育とディスカッション/通達のセンター	4つのグループでミーティング、通達に住む女性同士で健康に関する話題について議論/2ヶ月間	コントロールグループと比較した結果、孤独感の軽減、社会的接触の増加	○
emetz et al. (1982)	医学的・社会的な必要性によって公的機関からアパートを紹介された入居者でかつ60歳以上の男性/人数不明	社会関係の活性化(Social Activation)とセルフヘルプサポート/高齢者住宅	植物学、芸術、歴史、音楽、劇場への訪問、その他の活動にかかわるグループを組織。毎日組織にかかわる課題に関して責任を求め/6ヶ月間	コントロールグループと比較した結果、社会活動レベルの顕著な増加、本プログラム外毎日の活動にかかわる課題に責任を求め、概して外で多くの時間を過ごすようになる。	○
Brennan et al. (1995)	家庭内でアルツハイマー患者の主要な介護者、中央値64歳の男性と女性/102人	自宅からのインターネットによるグループディスカッション	参加者に対して最初に家庭訪問し、90分のトレーニングセッションなどを行う。最後に最終的なインタビューを行う/12ヶ月	コントロールグループと比較した結果、介入は社会的孤立を軽減せず	×
Rosen & Rosen (1982)	軽度のメンタルヘルスの問題があり、高い確率で貧困レベル以下で暮らす男女/117人	専門家によるセラピー、カウンセリング、セルフヘルプサポート/高齢者住宅	最近起こったことをグループで議論、セッションの間、交流するよう奨励/12-15ヶ月(40-42セッション)	比較グループと比べて、社会活動レベル、モラルの顕著な改善、孤独感の軽減。	○
Hogman-Rock et al. (2001)	51歳から89歳の身体的に不活発な男女/448人	教育と身体活動/オランダ全域のコミュニティセンター(最大のグループで25名)	仲間の指導者(peer educator)による1時間の健康教育と専門インストラクターによる1時間の運動からなる4回セッション	コントロールグループと比較した結果、統計的に有意な孤独感の改善	○
Toseland (1990)	49歳から53歳のケア提供者/66人	ケア提供者へのサポートとカウンセリング/ランダムに12のグループに分け、①4つのグループは専門家の介入、②4つのグループはピアサポートの介入、③残り4グループは介入なし	①は半分の時間を教育と議論に、残りの半分の時間を問題解決とサポートに利用、②は構造化された介入はなし	高グループでインフォーマルサポートが増加、②の参加者は、1年間にわたりインフォーマルサポートが顕著に増加	○
Caserta and Lund (1996)	遺族の男性と50-89歳の女性/339人	ミーティング/それぞれのグループのコミュニティ内にあるコミュニティセンター、図書館、複合住宅	セルフヘルプグループ、専門カウンセラーやピアカウンセラーがファシリテーターとなった非公開のセルフヘルプグループ/毎週8回	介入10ヶ月後、統計的に裏うつと寂しさの減少を顕著に確認。ミーティングの時間以外でも他のグループのメンバーと何らかの形で接触した人は、数年の間にも孤独感が減少した。	○
White et al. (2000)	59歳から82歳のボランティアの男女100人	研修と一対一の支援/高齢者向け集合住宅と老人ホーム	筆記の場所とコンピューターとインターネットへのアクセスを確保	介入10ヶ月後、統計的に裏うつと寂しさの減少を顕著に確認。ミーティングの時間以外でも他のグループのメンバーと何らかの形で接触した人は、数年の間にも孤独感が減少した。	×

出典：後藤 広史『社会福祉援助課題としての「社会的孤立」』、後藤 広史統制的に無作為抽出された高齢者の社会的孤立を防ぐ介入に関する研究結果の概要

幸福度別 消費活動の積極性(%)



参考：PwC Japan、『全国消費者実態・幸福度調査2020から見えてきた「幸福度調査が高い人のビジネス的な意味合い」』グラフ筆者作成

就労

職場や取引先の人々との
人間関係の構築を通じた
社会参加の自覚が生きがいに繋がる

さらに...

**働くこと自体が社会貢献であるため
生きがいに繋がる**

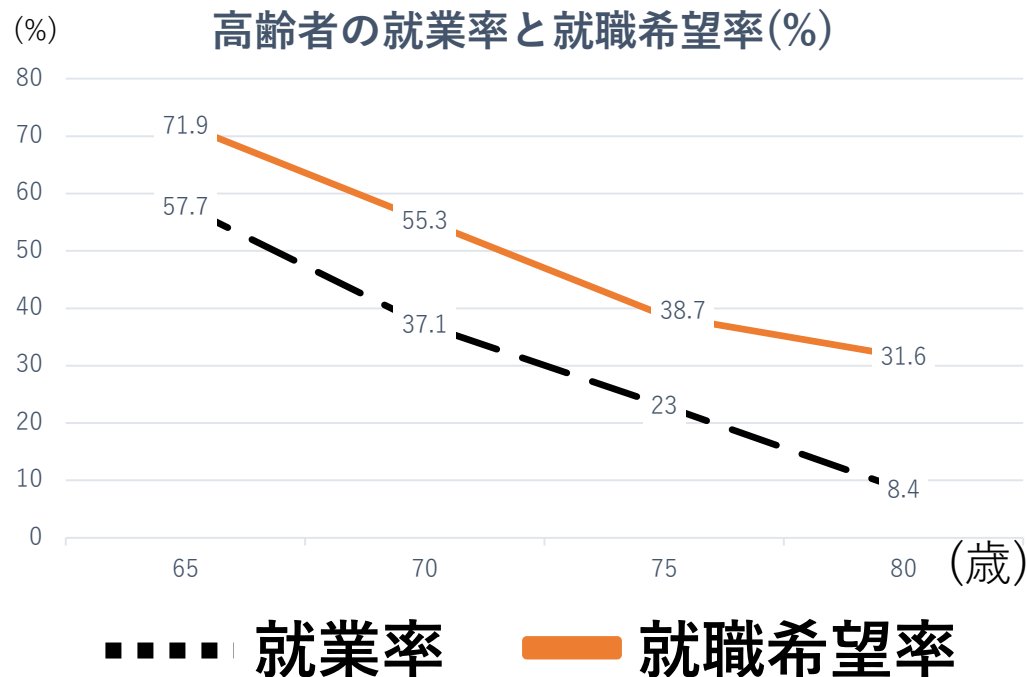
**就労を通じて収入を得ることが、
趣味・消費活動の活性化にも繋がる**

高齢者の就労機会

定年退職を期に高齢者の就労率は下がる



就労こそが高齢者に最も不足している社会参加機会



就労を希望する
高齢者は多い一方、
就業率と就職希望率
には乖離がある

高齢者就労の課題と解決策

求人年齢や就労条件
の不一致

勤務日数・勤務時間
給与水準・業務内容等の不一致

ミスマッチの解消
潜在的な労働供給者である
高齢者の活用

公的な高齢者就労支援サービス

	事業内容	デメリット
シルバー 人材センター	ライフスタイルに合った 業務を提供	労働単価が安い
キャリア 人材バンク	高齢者と事業者を マッチング	連携事業者不足 によりマッチング件数 が少ない
生涯現役促進 地域連携事業	就労支援に限らず 趣味や学習イベント などを包括的に提供	事業性が低く 活動範囲に制約

公的な高齢者就労支援サービスの理念と課題

現行の高齢者支援

健康で意欲と能力がある限り、
年齢に関係なく働き続けられる機会を提供

就労を希望しない高齢者に対しても趣味イベントなど
多様で包括的な社会参加機会の提供

しかし
課題も多く...

地域間
格差

コスト

協力者
不足

公共・非営利の事業には限界がある！

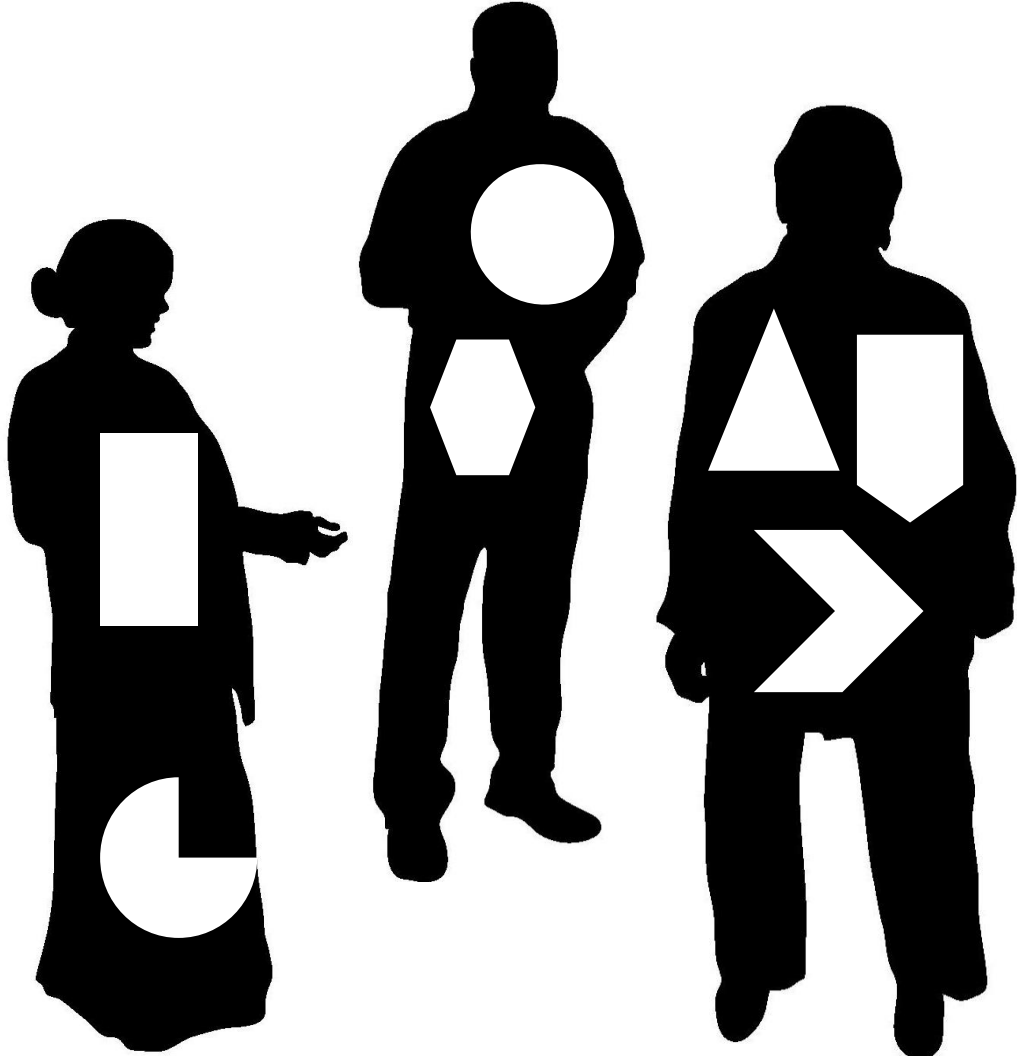
1. 高齢者の孤立問題

2. 提案の着想

3. 提案の概要・詳細・期待される効果

4. 有効性検証とまとめ

高齢者



現行の高齢者支援サービス
(非営利)



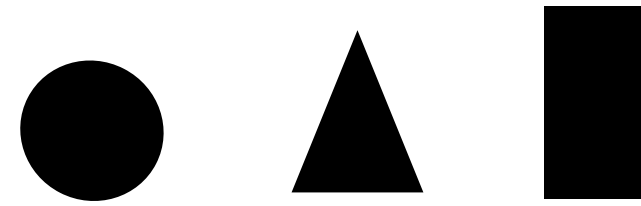
求められるニーズに
対応しきれていない・満足度は低い



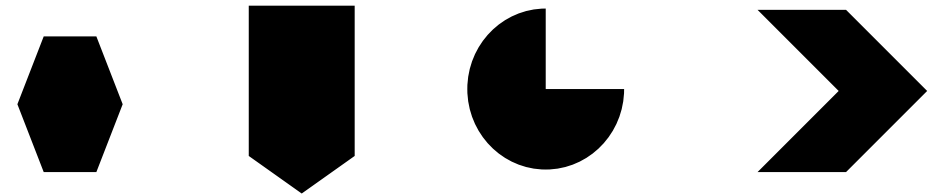
社会的孤立は増え続け、
社会問題・経済問題に

包括的な社会参加機会を

ビジネスとして大規模に展開する必要がある！



満足度の向上
様々なニーズに対応



ソーシャルビジネスとして展開

ソーシャルビジネスとして成立させる上で 重要な3つの観点

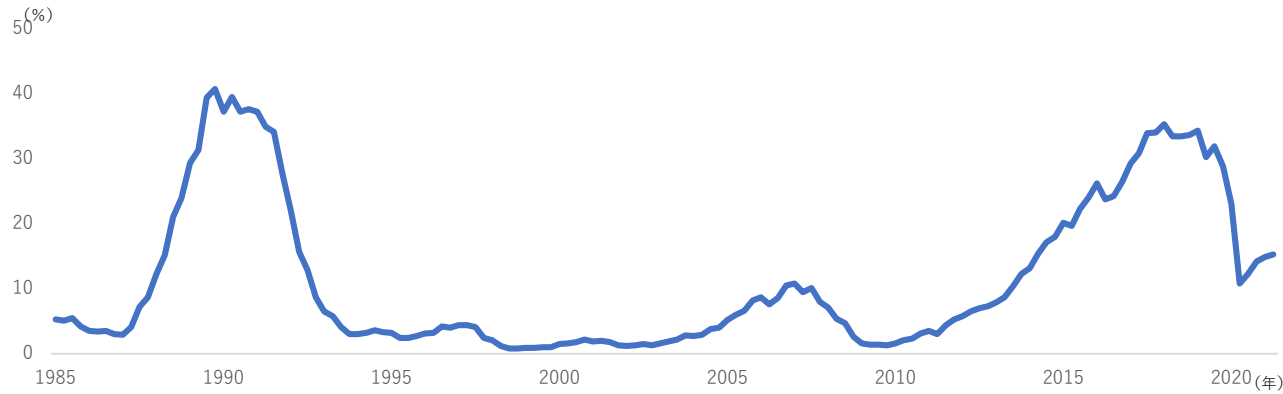
① 高齢者人材の活用に積極的な企業との協力

② 効果的なプラットフォームの構築

③ ソーシャルビジネスの運営主体の検討

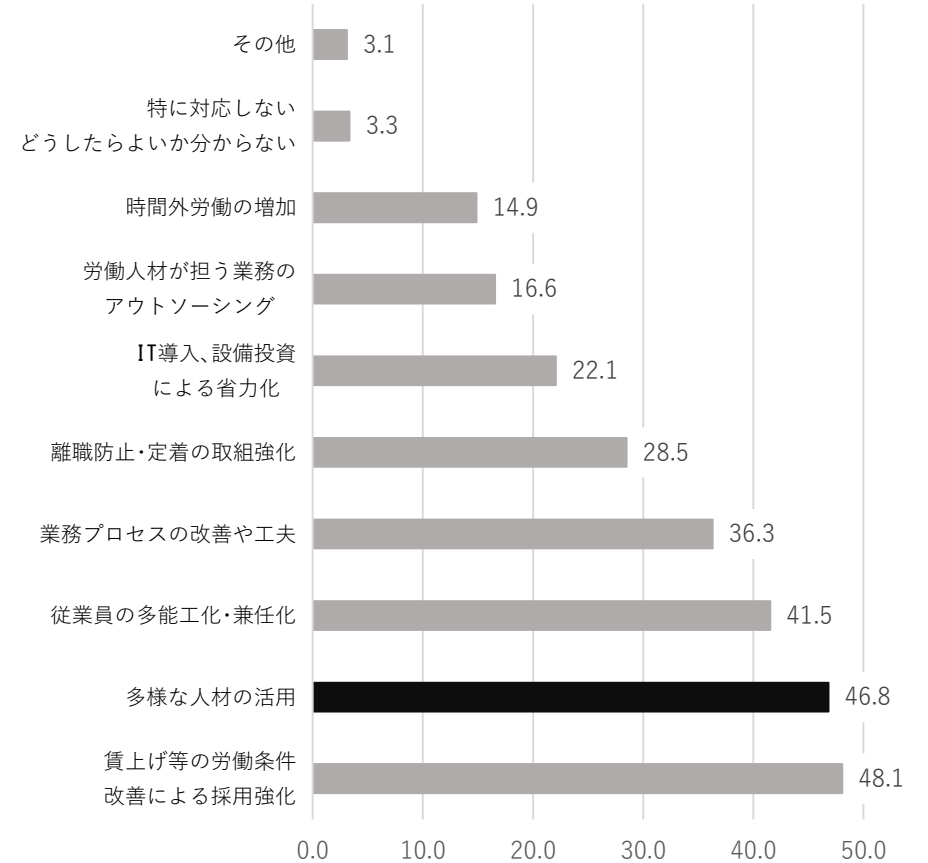
① 高齢者人材の活用に積極的な企業との協力 - 中小企業に着目 -

経営上の課題として求人難を挙げた中小企業の割合



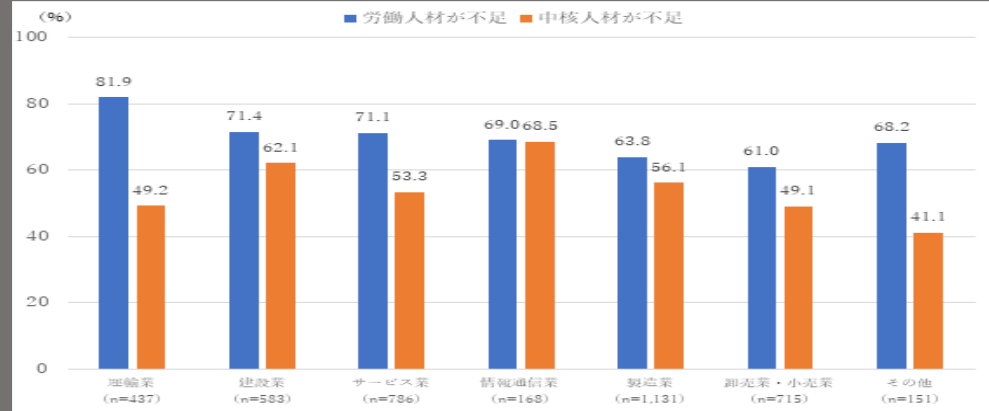
参考：日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査」（中小企業編）グラフ筆者作成

不足する人材への対応



参考：中小企業庁「中小企業白書白書2018年版」に記載されている三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「人手不足対応に向けた生産性向上の取り組みに関する調査」グラフ筆者作成

業種別 中小企業で 不足している人材



参考：中小企業庁「中小企業白書白書2018年版」に記載されている三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)「人手不足対応に向けた生産性向上の取り組みに関する調査」グラフ筆者作成

中小企業でのシニア活用事例①

事例2-1-2：株式会社加藤製作所

「60歳以上限定の求人広告をきっかけに人手不足を解消し、シニア人材の活躍の場を広げている企業」

岐阜県中津川市の株式会社加藤製作所（従業員107名、資本金2,000万円）は、1888年に製紙屋として創業し、戦後からプレス板金加工に事業を展開した企業である。2001年頃、顧客への対応力を向上させ、更なる収益確保を図るために、土日祭日も工場を稼働させることを同社は検討した。しかし、既存従業員では人手が足りず、新卒採用の拡大を図ったが、地域に若年者が少ないこともあり、人手不足となっていた。その時、働く意欲はあるが働く場のないシニア人材が多いことを知り、同社の加藤製作所社長（当時専務）は、土日祭日だけの短期間勤務でシニア人材を活用することを思い付いた。そして、「土曜・日曜は、わたしのワイークデイ。」「意欲のある人求めます。男女問わず。ただし年齢制限あり。60歳以上の方」というキヤッチコピーでシニア人材に限定した求人広告を打ったところ、大きな反響があり、想定を上回る100名からの応募を得て、うち15名を採用した。生き生きと働くシニア人材の活躍で、既存従業員の負担を減らすことなく、工場の365日稼働という目標をほぼ達成に実現した。その後シニア人材を継続的に採用し、今では従業員107名のうち、短期間勤務のシニア人材が54名と前半を占めるまでとなった。転職期間から15年以上経って、シニア人材の活躍の場も広がっている。当初は土日祭日限定の勤務であったのが、現役世代の従業員から望まれて、平日も勤務するシニア人材も増えた。担当する業務も単純作業ばかりではなく、従来若手や中堅の従業員が担当していた仕事でも、シニア人材に任せられるものはできるだけ任せていくという方針である。その分、若手には、将来的ビジネスを考える仕事の開発業務、ラインリーダー等の管理業務等を担当してもらっている。また、同社では商品説明や作業指示書等の文字を大きくしており、かつ写真やイラストを添えてひと目で工程を理解できるようにしている。加えて、シニア人材が慣れやすい工作機械の導入を行うなど、働きやすい職場環境づくりも進めている。「シニア人材だからといって特別扱いしないことが、長続きの秘訣ではあるが、職場環境の整備や精神面でフォローは必要である。それでも、シニア人材の活躍は、投資を上回る効果を上げている。」と、加藤社長は語る。



同社で働くシニア人材の姿



意欲のある人求めます。男女問わず。ただし年齢制限あり。60歳以上の方。

●求職希望：工場内・工場外・夜勤（2名・3名を希望可）
●勤務時間：平日9時から17時（土曜・日曜も勤務可）
●勤務地：岐阜県中津川市
●求職希望：意欲のある方、60歳以上の方
●勤務内容：プレス板金加工、NC加工、溶接など
●福利厚生：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、退職金、社員旅行、研修など
●応募方法：応募書類（履歴書、写真、職務経歴書）を郵送または面接時に提出してください。
●お問い合わせ：加藤製作所 人事部 0573-45-4175

（株）加藤製作所
〒506-0011 岐阜県中津川市加藤447番地005 TEL.0573-45-4175 FAX.0573-45-4177 代表：加藤 善一郎

同社がシニア人材向けに出した広告

土曜・日曜は、わたしのワイークデイ。

（株）加藤製作所（従業員107名）
岐阜県中津川市
1888年創業
プレス板金加工に事業展開

60歳以上に限定した求人広告



100人からの応募

中小企業でのシニア活用事例②

POINT

- 新規雇用のシニア人材が活躍
- 成功体験を重ねることによるシニア人材のモチベーション向上
- ノーリフティングケア導入をはじめとした従業員の負担軽減

ベストグループ
ベストライフ株式会社
ベストサポート株式会社

STAFF INTERVIEW

70歳現役応援センターからの紹介で69歳のときに入社しました。

児童発達支援事業所で、就学前の障がいのあるお子さんの生活習慣の取得、集団生活への適応支援などを担当しています。最初は支援員、入社3年後に指導員となりました。

この会社に入る前は、栄養士として長年働いておりましたので、全く畑違いの分野に飛び込んだこととなります。もちろん、事前に研修を受けてから業務に就きましたが、毎日子ども達と接することが学びとなりました。どのように接していけばよいのか試行錯誤した子どももいましたし、保護者からの信頼を得るまでに時間がかかったケースもありましたが、良い結果になった時の喜びはひとしおでした。

また、私にとっては働くことが心の張り合いになっています。社会生活と切り離されてしまうと精神的によくないと思います。昨年、膝の怪我のため、入院して手術をすることになりしばらく仕事を休んだのですが、私のしょんぼりしている姿を見た息子が、自分の母親は仕事をしないとダメだと思ったようで、以前にも増して応援してくれるようになりました。

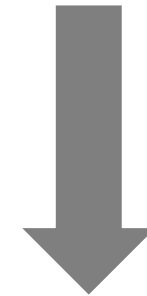
私のような年齢の者がいると、若い人の活躍の場がなくなるのではないかと考えることもありますが、子ども達にとっては嬉しいおばあちゃんみたいな自分が役に立つこともありますので、体の続く限り働きたいと思います。思い切って第2の仕事人生をスタートさせましたが大正解でした。

私にとっては
働くことが心の張り合いに
なっています
沖津 千恵子さん (取材時74歳)

02-92-11111
02-92-11112
02-92-11113
02-92-11114
02-92-11115

ベストグループ (従業員273名)
福岡県飯塚市
障がい福祉サービス、介護福祉サービス

多くのシニア人材を新規雇用



従業員の**3割以上**が
60歳以上

出典：福岡県70歳現役応援センター「2020年（令和2年度）高齢者活用事例集」

中小企業でのシニア活用事例③

株式会社アクアテック

大阪府大東市

近い手確保 ものづくり

独自開発した製品が幅広い分野に貢献
シニアを活かし高付加価値分野に資源集中

パナソニック株式会社ステレオ事業部の元工場長の社長が71歳で創業し、独自技術の小型チューブポンプの開発、製造、販売を行う。洗中機、カッコーコーヒー自動販売機、家庭用浄水器やインクジェット印刷機、医療分野等多様な機器に導入され、パナソニックオーディオブランド「テクニクス」販売にも寄与。社会に役立つ仕事をすることを企業理念とし、能力と意欲の高いシニアを中心に採用し続け、平均年齢68歳ながら先端分野で活躍を続けている。

所在地	大阪府大東市大野2-1-13	設立	1997年
電話/FAX	072-906-3210/072-906-3211	資本金	1,000万円
URL	http://www.ringump-aquatech.co.jp/index.html	従業員数	40人
代表者	代表取締役 玉川 良雄		



近い手確保 ものづくり

独自技術で開発したチューブポンプが幅広い分野で活躍

チューブポンプの構造をシンプルにして製造過程を工夫することで、従来品の弱点である寿命を克服し約4倍にしたことに加え、世界最小レベルの超小型化を実現し、日本と米国で特許を取得した。超小型のマイクロポンプは、正S細胞等の体外内での細胞培養や再生医療分野の研究現場で広く使われるだけでなく、NASAの宇宙実験用のデバイスやJAXAにも採用されている。また、医療用機器や大手の最高機種のプリンター等にも採用されており、今後も幅広い分野での需要が期待される。



独自技術の超小型のマイクロポンプ

高付加価値の技術開発と製品製造に資源を集中して競争力確保

チューブポンプの需要拡大に伴い、付加価値の高い事業や新規事業の技術開発に、より計画性を持って専念集中できる環境を作るため、ロットの大きな製品組立は外部に委託する方法に変更した。一方、今後、生産の急速な伸びが予測されるマイクロポンプについては、精密性が命であるため内製化を進める方針であり、それに伴い精密加工機、溶着器、クリーンベンチ等の設備を2019年末までに導入し、付加価値向上に繋げている。



高付加価値部品製造用の新規導入機器

社員全員が楽しみながら働く職場環境により業績向上

能力、気力、体力をもつシニアの多くがキャリアを活かした職につけない現状を問題視し、創業時から多く雇用する経験豊富なシニアが、3/4を占める。シニア社員は方針さえ示せば、自ら考え期待以上の成果をあげるため、本人の要望や適性を見極めて適材適所を實踐して自主性を尊重したゆるい管理やコミュニケーションを大切にしている。それが自由で発想力豊かな製品開発に、ひいては売上拡大に繋がることで、社員は意欲が高まり、楽しみながら仕事をしている。また、未経験分野でも挑戦できる社内風土や最先端技術の社内勉強会の活用や研修等、さらに向上できる環境が整っている。



楽しみながら活きた活きと働く社員達

(株) アクアテック (従業員40人)

大阪府大東市

独自技術の小型チューブポンプの開発・
製造・販売

能力、気力、体力を持つシニアの多くが
キャリアを活かした職につけない



シニアを多く雇用

従業員の75%がシニア社員

②効果的なプラットフォームの構築

アプリ



気軽さ・迅速性

学術的根拠のあるマッチングシステムの
構築によるマッチング精度の向上



高いコミュニティ形成力

心理学の活用事例

このコンテンツは、

あなた自身が気づいていないあなたを導き出すため

過去のあなたのSNSの投稿や

用意されたキャラクター診断シートの結果を

アカデミックシアター独自の人工知能が分析します。

またその結果に基づき、あなたに適合する本を提示します。



※SNSとの連携解除はTwitterおよびFacebookの設定画面から実施頂けます。

[SNSのアカウントをお持ちでない方はこちら](#) >

出典：近畿大学アカデミックシアター「診断コンテンツ」

キャラクター診断シート

CHARACTER ASSESSMENT

————— 質問を読み、あてはまる数字を選択してください。(全12問) —————

1: 全く当てはまらない 2: 少し当てはまらない 3: どちらともいえない 4: 少し当てはまる 5: とても当てはまる

— Q1 コミュ症である 1 2 3 4 5

— Q2 比較的空気を読む方だ 1 2 3 4 5

— Q3 クリエーターに憧れる 1 2 3 4 5

— Q4 旅行は段取りが命! 1 2 3 4 5

— Q5 落ち込みやすい性格だ 1 2 3 4 5

出典：近畿大学アカデミックシアター「診断コンテンツ」

心理学の活用事例

総合結果

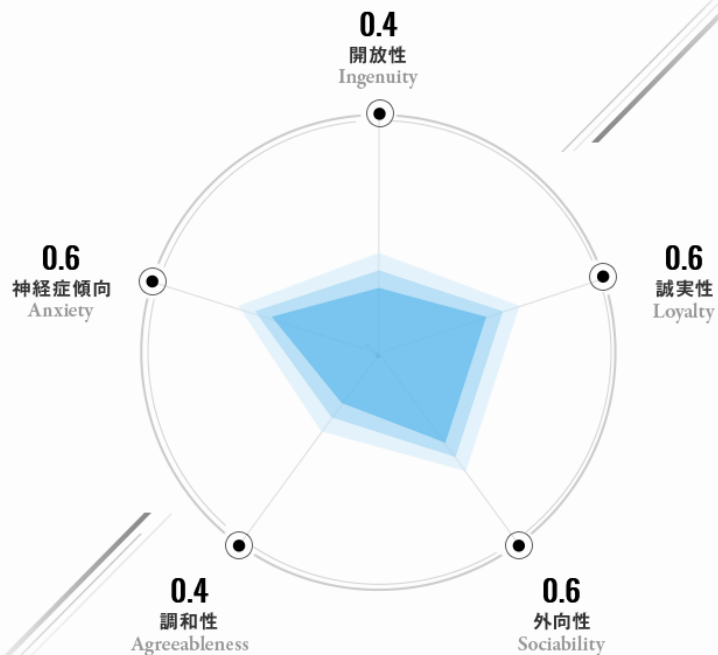
RESULT

項目名をクリック: 詳細結果を表示

チャートを編集する >

キャラクター診断シートへ >

用語説明 <>



出典: 近畿大学アカデミックシアター「診断コンテンツ」

RESULT

項目名をクリック: 詳細結果を表示

チャートを編集する >

適合する本

A MATCHED BOOK

ナショナリズムをとことん考えて
みたら

春香クリスティーン

配架場所:NOAH 14

OPACでみる

0.4
調和性
Agreeableness

0.6
外向性
Sociability

出典: 近畿大学アカデミックシアター「診断コンテンツ」

メカニズムデザインの活用事例

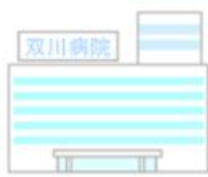
希望順位表(定員2名)	希望順位表(定員2名)	希望順位表(定員2名)	希望順位表(定員2名)
1 上野 5 -	1 木村 5 井上	1 井上 5 上野	1 井上 5 川口
2 木村 6 -	2 工藤 6 上野	2 大川 6 江口	2 大川 6 江口
3 - 7 -	3 大川 7 江口	3 工藤 7 木村	3 明石 7 木村
4 - 8 -	4 明石 8 川口	4 明石 8 -	4 上野 8 -

一山プログラム

双川プログラム

美村プログラム

四谷プログラム



希望順位表(定員2名)	希望順位表(定員2名)	希望順位表(定員2名)	希望順位表(定員2名)
1 上野 5 -	1 木村 5 井上	1 井上 5 上野	1 井上 5 川口
2 木村 6 -	2 工藤 6 上野	2 大川 6 江口	2 大川 6 江口
3 - 7 -	大川 7 江口	3 工藤 7 木村	3 明石 7 木村
4 - 8 -	明石 8 川口	4 明石 8 -	4 上野 8 -

一山プログラム

双川プログラム

美村プログラム

四谷プログラム



マッチング アルゴリズム図解



希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表
1 双川	1 双川	1 双川	1 一山	1 双川	1 双川	1 双川	1 四谷
2 -	2 一山	2 一山	2 双川	2 一山	2 美村	2 一山	2 双川
3 -	3 -	3 -	3 美村	3 四谷	3 一山	3 四谷	3 一山
4 -	4 -	4 -	4 四谷	4 美村	4 四谷	4 美村	4 美村

出典：医師臨床研修マッチング協議会「組み合わせ決定のアルゴリズム図解」

マッチング結果

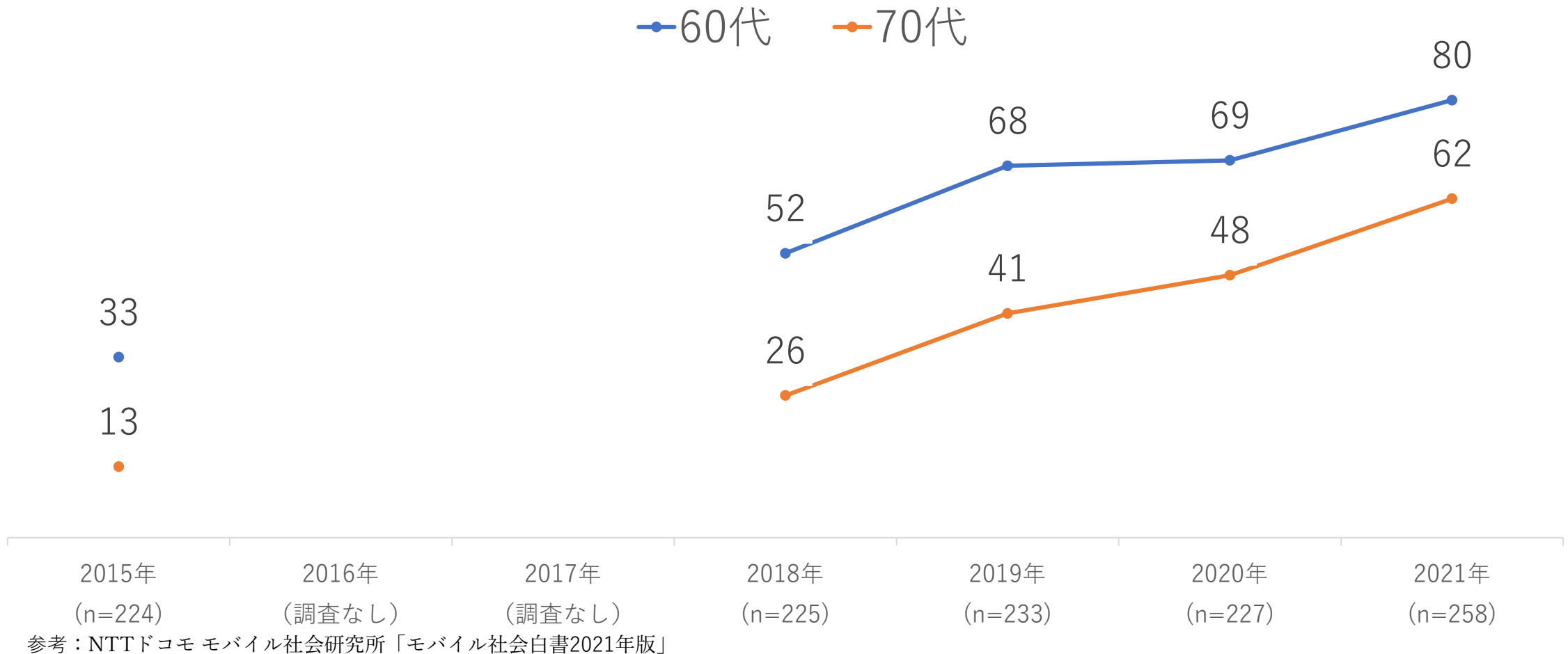


希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表	希望順位表
1 双川	1 双川	1 双川	1 一山	1 双川	1 双川	1 双川	1 四谷
2 -	2 一山	2 一山	2 一山	2 双川	2 美村	2 一山	2 双川
3 -	3 -	3 -	3 -	3 美村	3 一山	3 四谷	3 一山
4 -	4 -	4 -	4 -	4 四谷	4 四谷	4 美村	4 美村

出典：医師臨床研修マッチング協議会「組み合わせ決定のアルゴリズム図解」

マッチング精度の向上が期待できる！

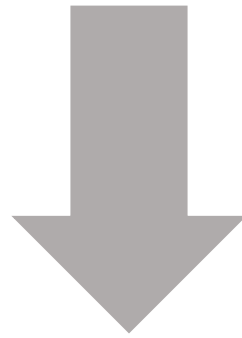
高齢者のスマホ所有率は急増している



アプリで展開可能！

③ ソーシャルビジネスの運営主体の検討

高齢者と中小企業の両者と深いつながりを持ち、
ソーシャルビジネスへの意欲・能力がある主体は…



地方銀行・信用金庫などの
地域金融機関が相応しい！！

高齢者

高齢者情報の蓄積



地域金融機関

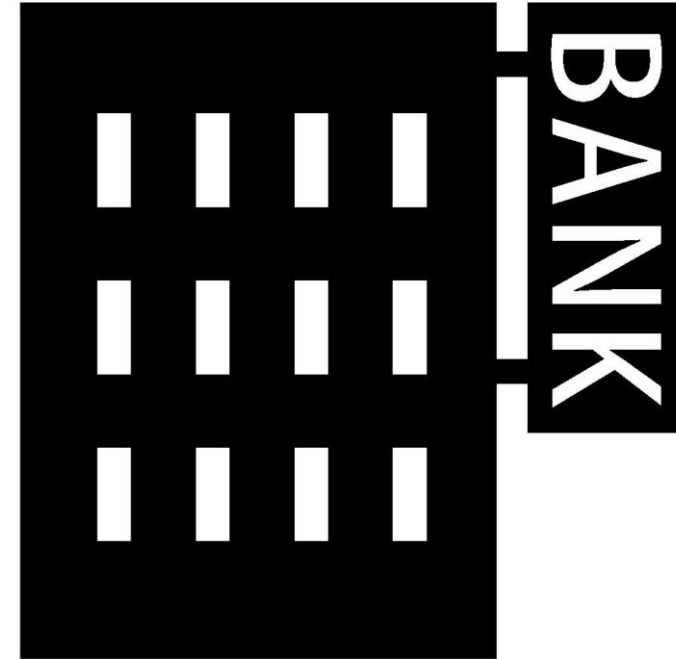


住宅ローンの返済

退職金の運用

年金の受け取り

保険の見直し

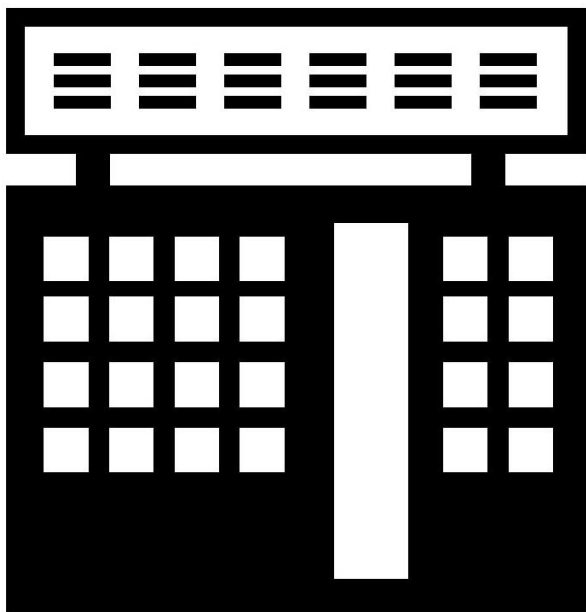


中小企業

中小企業情報の蓄積



地域金融機関



融資等財務の相談

経営の相談

人事の相談

ビジネスマッチング



地域金融機関が主体となって
「包括的社会参加機会
マッチングアプリ」を
ソーシャルビジネスとして展開

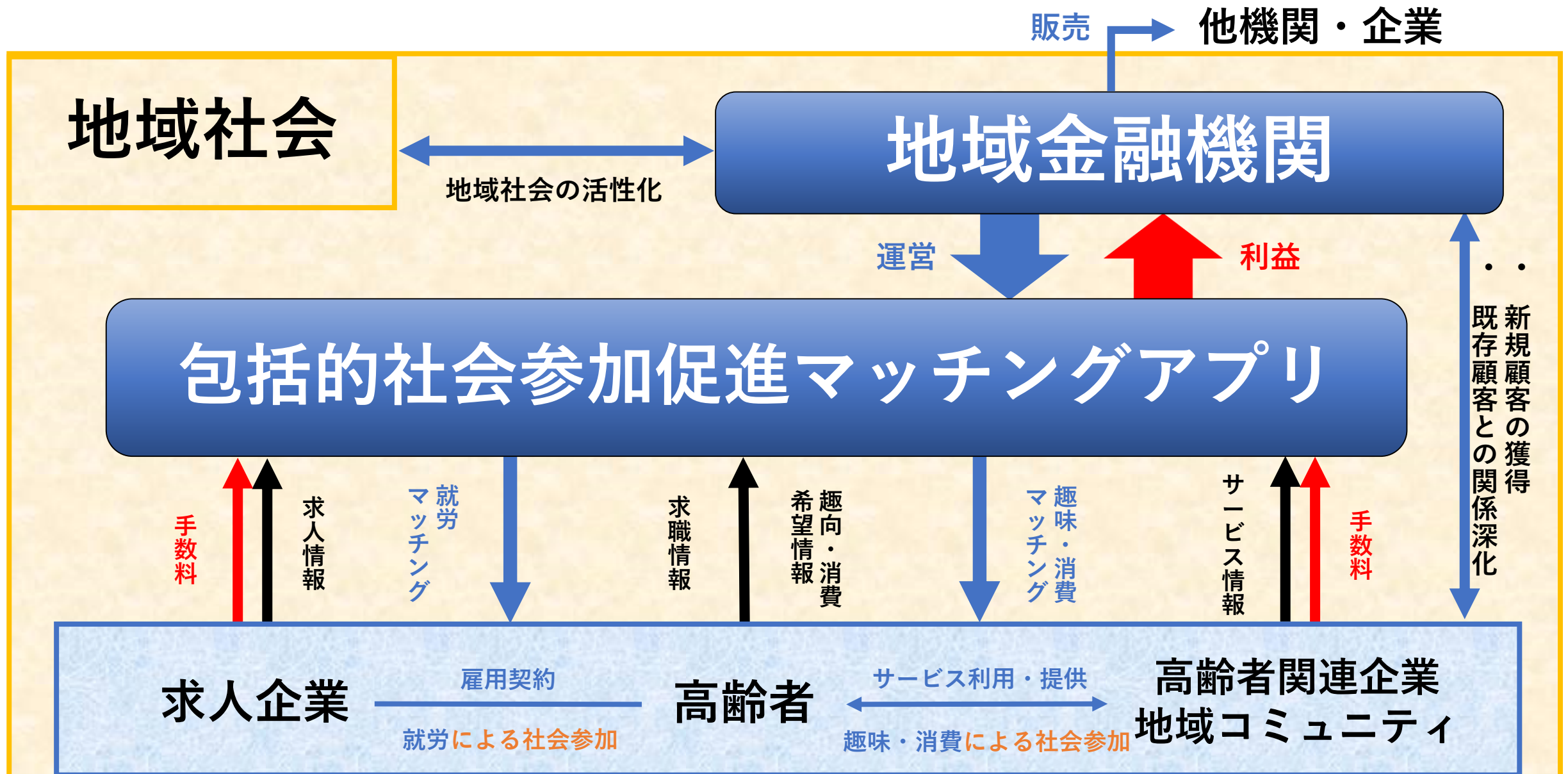
1. 高齢者の孤立問題

2. 提案の着想

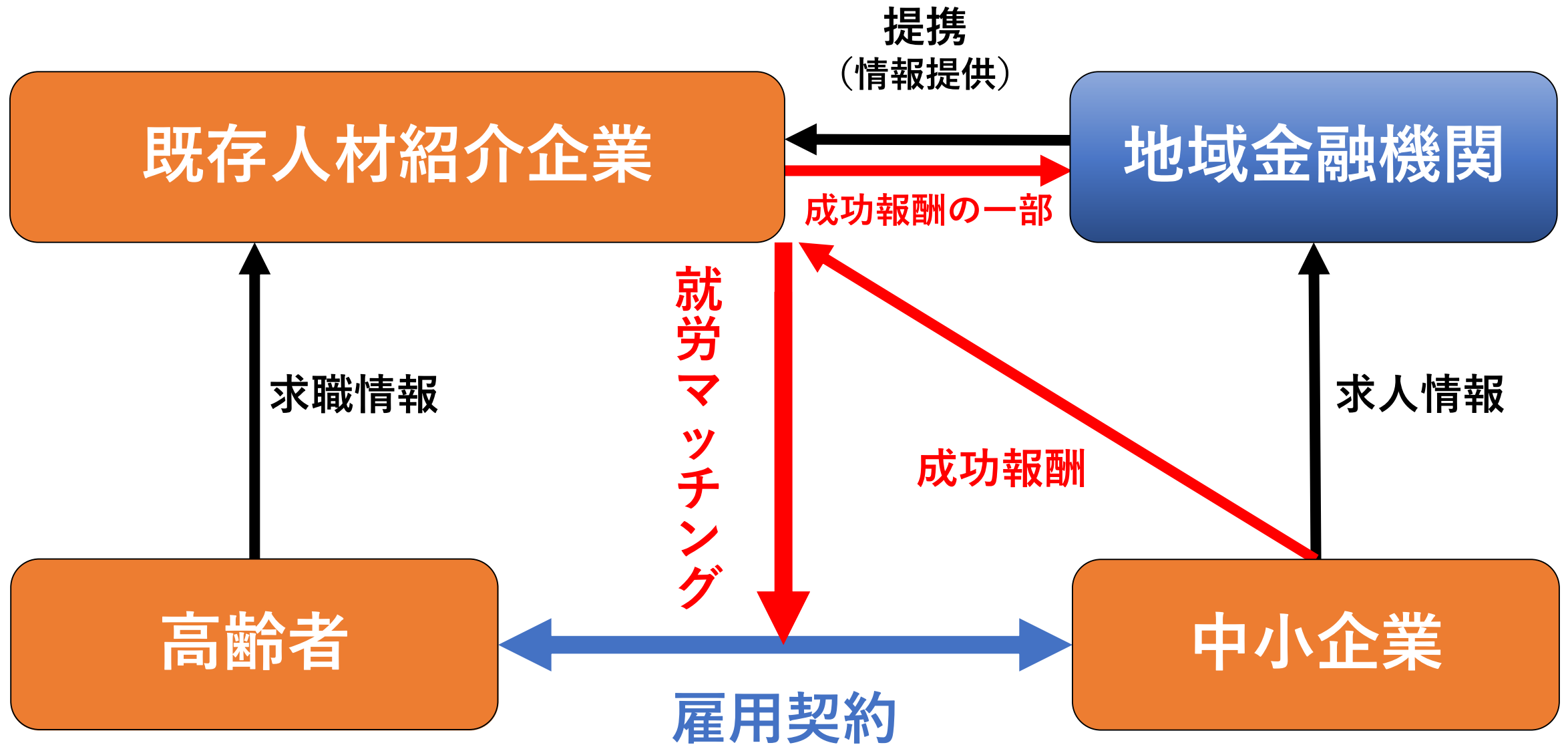
3. 提案の概要・詳細・期待される効果

4. 有効性検証とまとめ

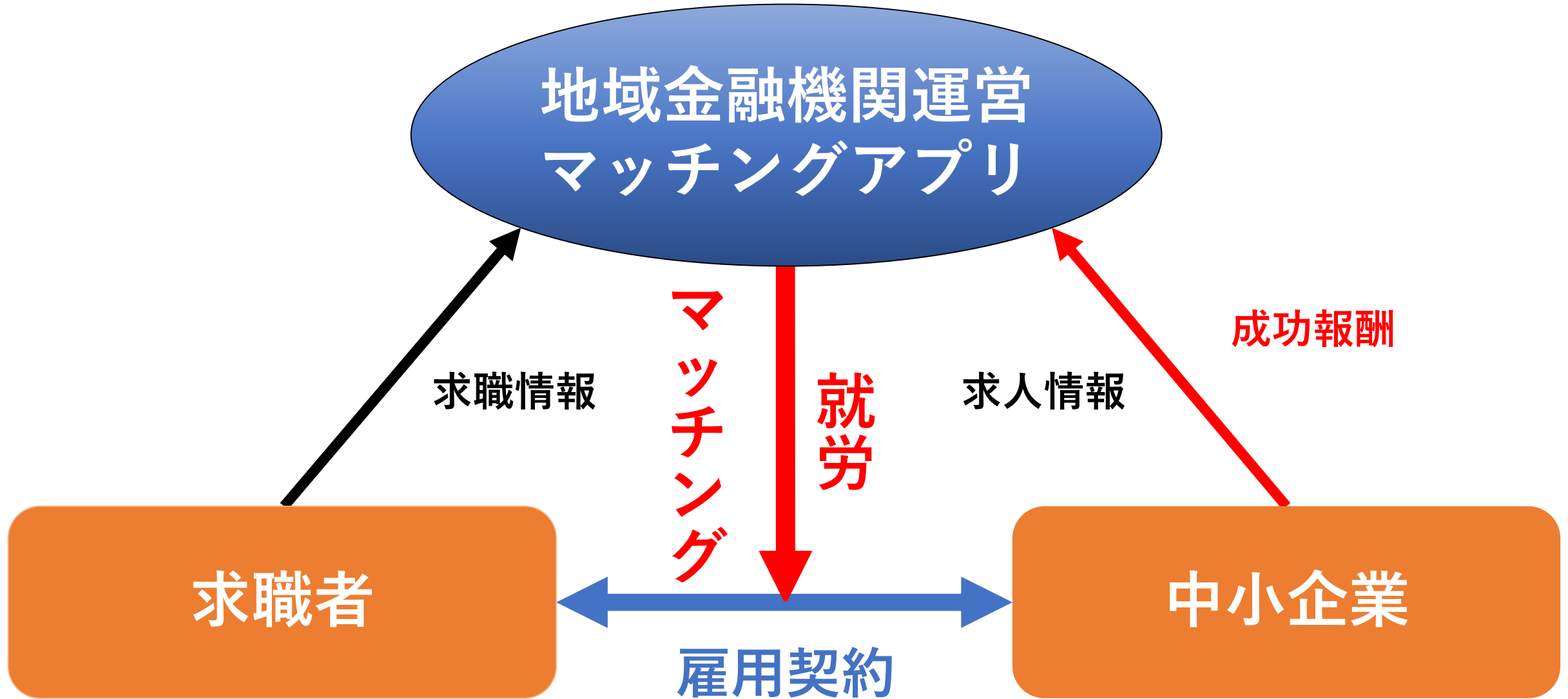
概要図



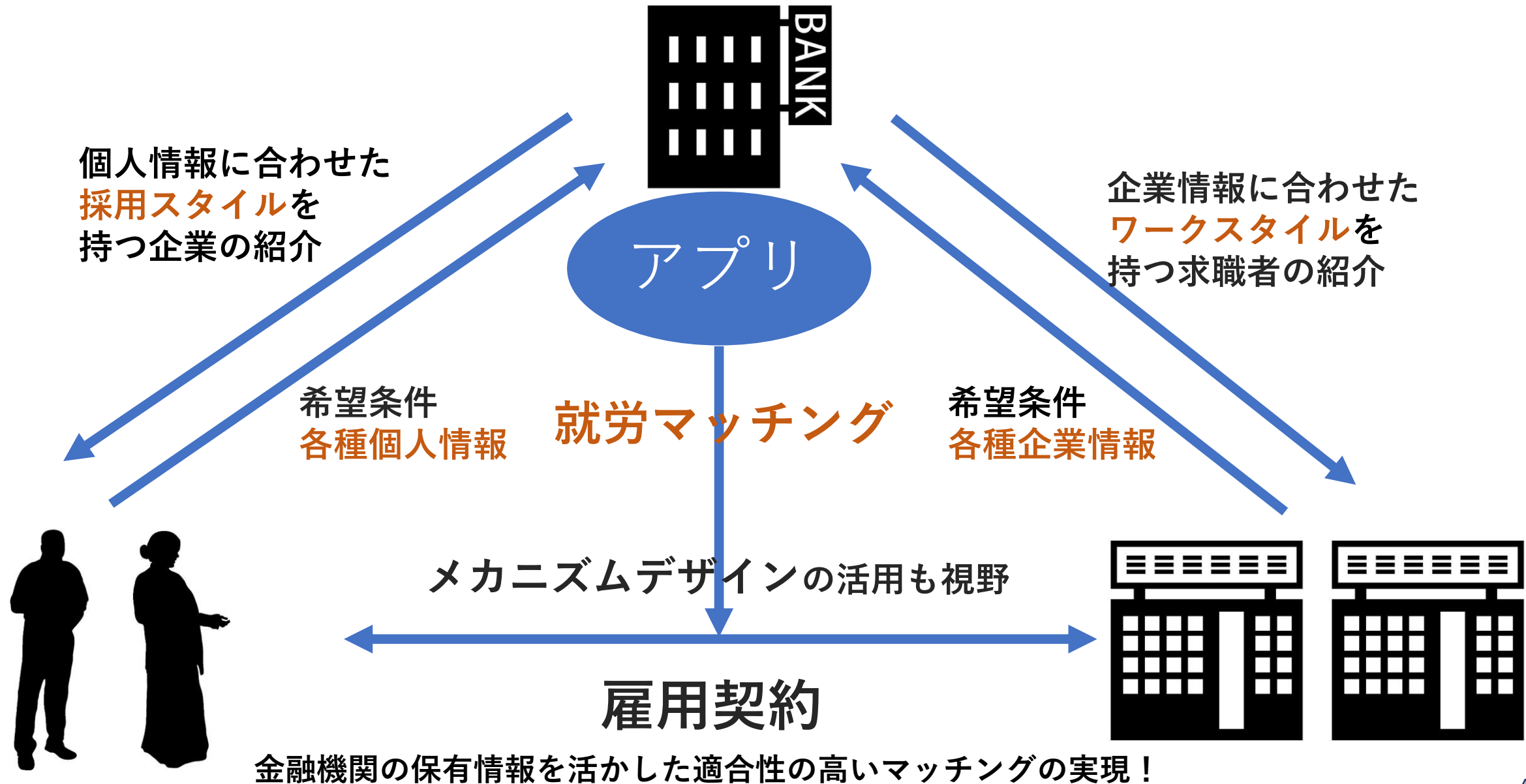
従来の地域金融機関の人材紹介事業



本提言における地域金融機関の人材紹介事業



就労マッチングの流れ



趣味・消費マッピング

趣味・消費関連団体

地域コミュニティ

地域イベント

企業

- 利用履歴や心理学を活用した**おすすめ提案**
- 企業による**広告活動**

マッチング
アプリ

サービス利用者

高齢者

高齢者

高齢者

マッチング

より広範囲に情報を収集

利用者を高齢者と想定

システム販売の可能性

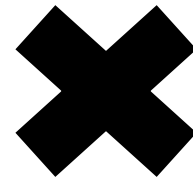
銀行は規制緩和によって事業範囲が拡大傾向
令和三年にも改正銀行法が成立



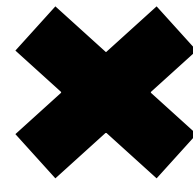
アプリのフォーマット自体の販売も可能に

ソーシャルビジネスとしての高い事業性を実現

地域企業・高齢者両者との繋がりを活かす事業モデル



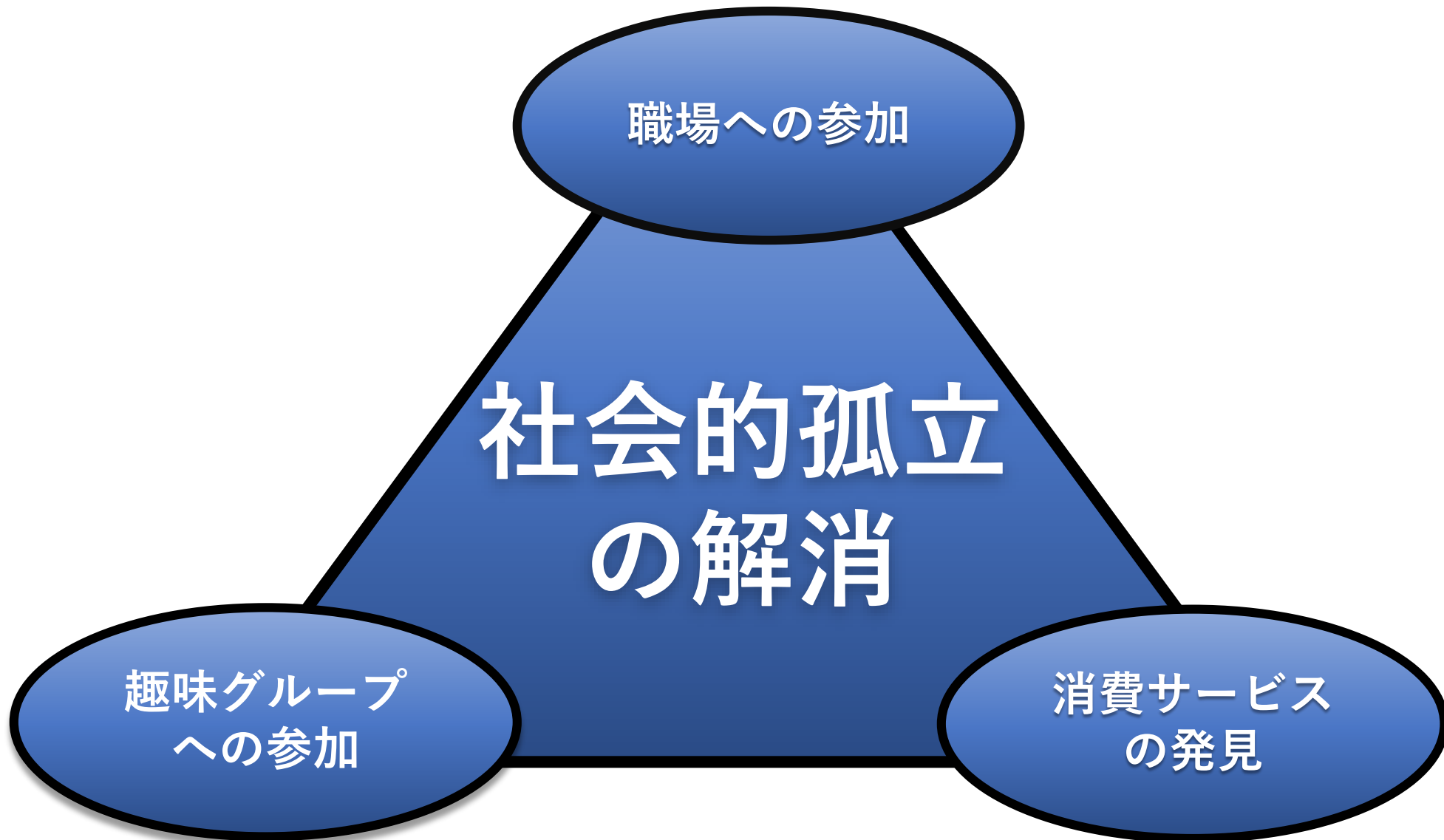
関連企業の集約を通じた収益化を行う事業モデル



参入規制緩和やICTの積極的利用

期待される効果

期待される効果① -高齢者-



社会的孤立の解消

社会問題の解消

経済損失の減少

労働不足の解決

地域社会活性化へ

期待される効果③ -地域金融機関-

新規事業の成立



利害関係者との関係進展による既存事業活性化



地域社会の振興



新たな収益源の獲得と
地域社会への貢献を同時に達成出来る

ソーシャルビジネスの展開へ

1. 高齢者の孤立問題

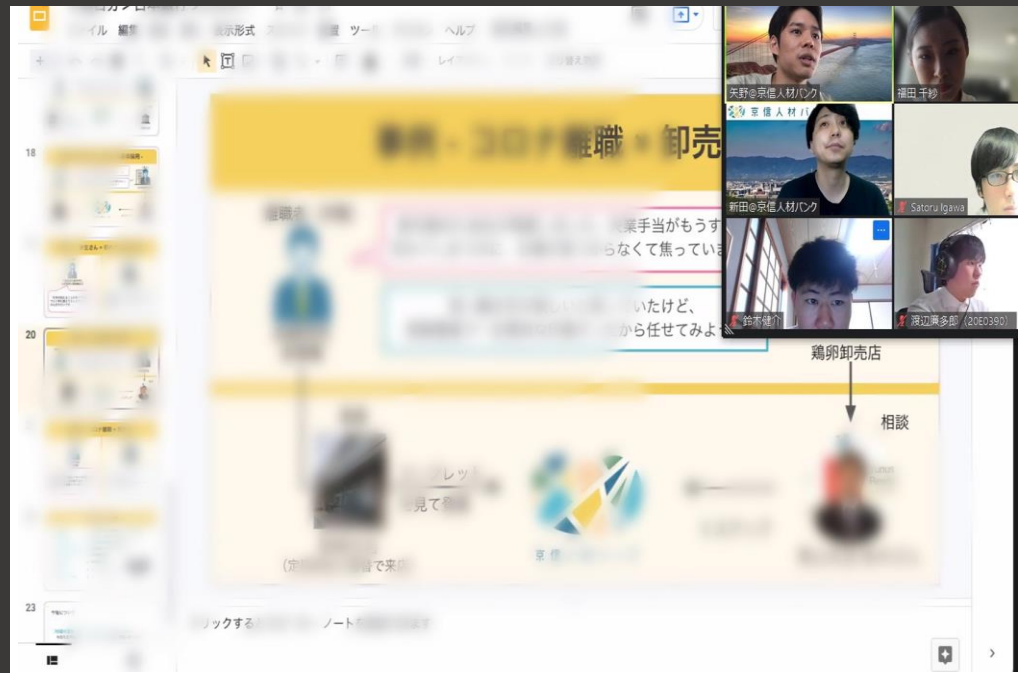
2. 提案の着想

3. 提案の概要・詳細・期待される効果

4. 有効性検証とまとめ

実地調査①-地域金融機関-

京都信用金庫 京信人材バンク



Q. 地域金融機関の顧客情報等を活用することでより効果的に人材マッチングができると考えるがどうか？

A. 出来るだろう。

履歴書に載らない顧客情報を活用したマッチングが地域金融機関の強み。

Q. 労働人材に向けた人材マッチングに対して

地域金融機関は地元とのネットワーク・関係性が深い。労働人材マッチングを通じて、地域の働き手と事業者が安心して繋がる地域のワークインフラを提供することは、地域金融機関の使命である地域経済の活性化にも繋がる。

実地調査②-福祉政策課・生涯現役促進協議会-

柏市福祉政策課・柏市生涯現役促進協議会



Q. 就労による社会的孤立の予防効果について

A. 就労が高齢者の健康に役立つことは様々な研究により証明されており、この健康は社会的孤立の予防につながる

Q. 高齢者の労働人材としての活用と今後の可能性

A. 日本の労働力不足や健康長寿社会の実現が叫ばれる中で、生活スタイルも変化していくと考えられるため、高齢者就労が当たり前となる仕組みや環境を整えていくことは重要

Q. 有償ビジネスとして行う高齢者をメインターゲットとした就労支援の可能性について

A. 日本の労働力不足から、就労支援は必要であり、公的な支援に加え、民間の支援が増えると、就労の選択肢も増えると思う

まとめ

高齢者・中小企業・地域コミュニティ・地域金融機関・高齢者向けサービス業者すべてにメリットがある。
近い取り組みをされている企業や自治体から本提案の可能性・有効性を支持いただけた。

本提案により高齢者の新たな社会参加機会が生まれ
社会的孤立の回避、日本の地域社会の発展、地域金融機関の
新たな収益源の獲得につながる

ご清聴ありがとうございました！